



園だより 第53号 2023. 8月



# 流行してます!! 感染症に気をつけて!

コロナの感染予防対策が緩和されたタイミングで、感染症が一気に広がっています。インフルエンザ、RSウイルス、ヘルパンギーナと、途切れることなく『警報レベル』が出されています。保育園では手洗いの励行やこまめに消毒を行う等、感染症の予防に力を入れています。皆様も基本的な感染症予防を心がけて罹患せぬようお気を付けください。イベントも多い夏、元気に乗り越え家族みんなで楽しみたいものですね。

## 夏に多い感染症

他の人への感染力も強いので、かかってしまったら必ず受診をして医師の診断を受けましょう。★は県内で多かったRSウイルス感染症の主な症状です。予防はどの感染症も「手洗い」が基本です!

### ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぶくれ、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1~4日くらいで解熱します。



### 流行性角結膜炎

「はやり目」ともよばれます。目が腫れて充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。タオルはお家でも共有しないようにしてください。

### 手足口病

手の平、足の裏、口の中に小さな水ぶくれのような発疹ができます。発熱することもあります。



### プール熱

高熱が3~5日ほど続き、喉の痛みや目の充血・かゆみなど結膜炎のような症状も出ます。



### ★ RSウイルス

咳や発熱、鼻水などの風邪のような症状が数日続きます。多くは軽い症状で終わりますが、新生児や生後数か月以内の乳児はまれに重症化することがあり注意が必要です。

## 笑顔いっぱい!? まちなかの子ども!

